

北海道浮魚ニュース

平成13(2001)年度6号 (通巻 No.99)

2001年7月9日

北海道立中央水産試験場	Tel : 0135-23-8707	Fax : 0135-23-8709
釧路水産試験場	Tel : 0154-23-6221	Fax : 0154-23-6225
函館水産試験場	Tel : 0138-57-5998	Fax : 0138-57-5991
稚内水産試験場	Tel : 0162-32-7177	Fax : 0162-32-7171
網走水産試験場	Tel : 0152-43-4591	Fax : 0152-43-4593

道東太平洋マサバ・マイワシ漁期前調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)によって行われたマサバ・マイワシ漁期前調査の結果をお知らせします。

調査期間：2001年6月25日～7月4日

調査海域および調査点：道東～三陸沖太平洋(北緯40～42度、東経143～147度)における7調査点(図1)

調査方法：9種類の目合(22mm～82mm)の流し網を用いた漁獲試験

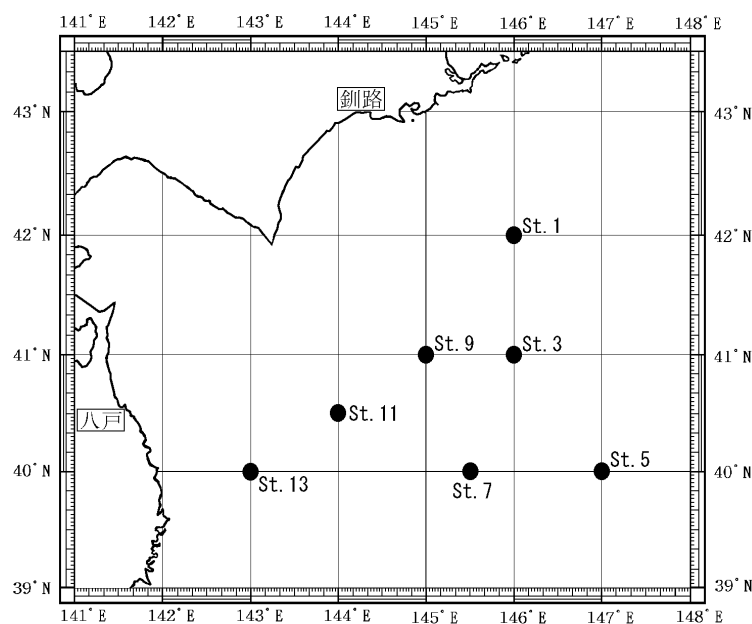


図1 漁獲試験調査点

漁獲試験を行った7調査点の表面水温は13.2～20.2、100m層水温は0.5～9.6でした。

漁獲試験の結果は表1のとおりで、流し網調査1回当たりの漁獲尾数(CPUE)変化は図2のとおりです。

サバ類(マサバ、ゴマサバ)は、3調査点で5～7尾、合計18尾漁獲されました。CPUEは2.6尾/回で、前年の0.0尾/回を上回りましたが、近年では低い水準で

した。魚体は体長25～39cm台でした。

マイワシは、4調査点で1～42尾、合計48尾漁獲されました。CPUEは6.9尾/回で、前年の1.8尾/回を上回りましたが、近年では低い水準でした。魚体は体長16～19cm台でした。

カタクチイワシは、5調査点で3～2,755尾、合計5,062尾漁獲されました。CPUEは723.1尾/回で、前年の1,801.8尾/回を下回り、近年では中程度の水準でした。魚体は体長13.5cm前後が主体でした。

サンマは、4 調査点で26～59尾、合計190尾漁獲されました。CPUEは27.1尾/回で、前年の8.3尾/回を上回りました。

スルメイカは、4 調査点で7～35尾、合計72尾漁獲されました。CPUEは10.3尾/回で、前年の19.0尾/回を下回り、近年ではやや低い水準でした。

アカイカは、2 調査点で7～40尾漁獲されました。CPUEは6.7尾/回で前年の1.3尾/回を上回りましたが、近年では低い水準でした。

表 1 水温および魚種別採集尾数

ST.	1	3	5	7	9	11	13	合計
表面水温	13.2	15.2	20.2	19.6	15.9	19.9	13.5	
100m水温	2.9	0.8	8.3	9.6	2.0	8.9	0.5	
サバ類				7	6	5		18
マイワシ		1		4		42	1	48
カタクチイワシ		2,755	3	1,807		351	146	5,062
サンマ		49		26	56	59		190
スルメイカ				35	20	10	7	72
アカイカ			40	7				47

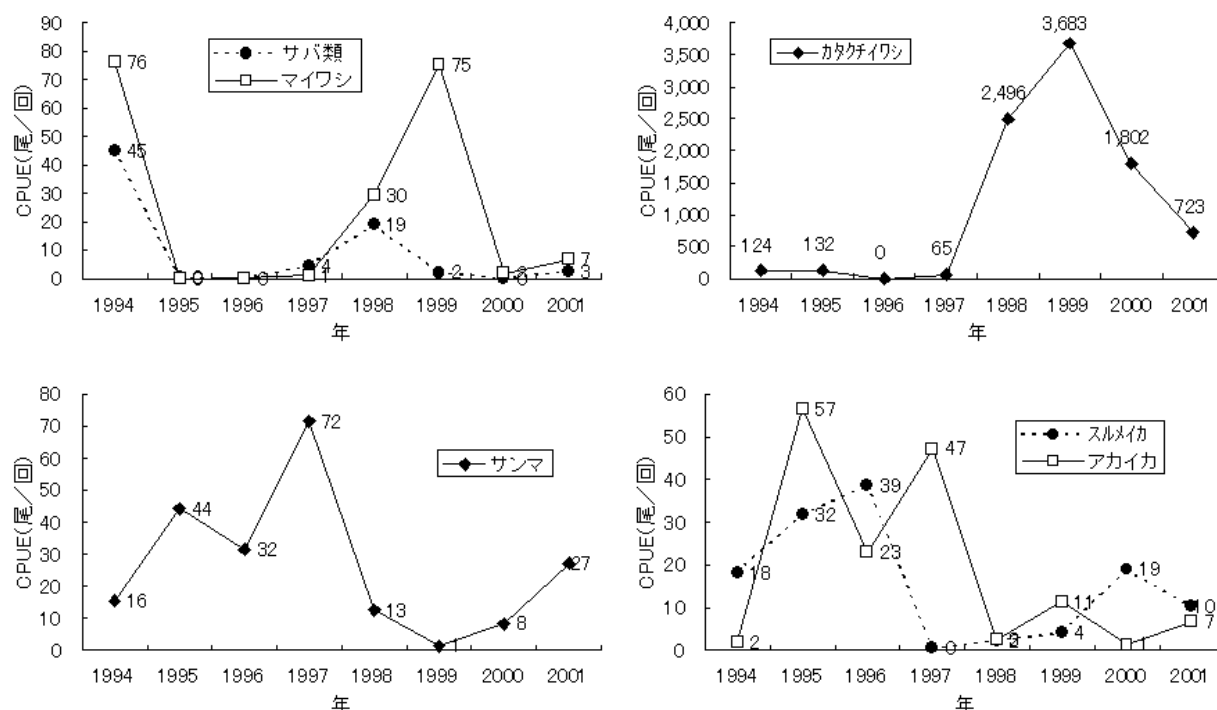


図 2 漁期前調査における魚種別 C P U E の経年変化

来る 7 月 16～17 日に、中央水産研究所黒潮研究部（高知市）で長期漁海況予報会議が開催され、今回の調査結果を含めた各機関の資料を基に、漁況予報が発表される予定です。

（文責：釧路水試 資源管理部 直通電話 0154-23-6222）